

投稿募集

==== 質疑応答 ====

《特別企画》エレガントな解説を求む

気象学を専門としない一般の人から次のような質問を受けました。あなたなら、どのように答えますか、わかり易いエレガントな説明を求めます。下記の要領に従って奮ってご応募ください。

記

- 1) 1問につき、400字詰原稿用紙5枚以内で教えてください。
 - 2) 何問答えていただいても結構です。
 - 3) 誌上匿名可。
 - 4) 各問題ごとに天気編集部でコンテストを行ない、最優秀作品に賞品を贈呈します。
- Q1**：大気は、なぜ、対流圏と成層圏に分かれているのですか。
- Q2**：対流圏では、なぜ、1 km 上昇すると気温が 6.5°C 下がるのですか？

- Q3**：なぜ、同じ天気がいつまでも続かないで、晴れたり、曇ったり、雨が降ったりするのですか？ また、その変化が不規則に生じるのはどうしてでしょうか？
- Q4**：高気圧に前線がないのはなぜですか？
- Q5**：高(低)気圧の最高(低)記録はどのくらいですか？ これには限界があるのですか？
- Q6**：台風の眼はどうしてできるのですか？
- Q7**：竜巻はなぜ生じるのでしょうか？
- Q8**：積雲はどうして上に向かってモクモクしているのですか？ 下に向かってモクモクしている雲はありますか？
- Q9**：コリオリの力を説明してください。
- Q10**：温帯性高低気圧の成因と言われる傾圧不安定とはどういう現象でしょうか？

気象学会および関連学会行事予定

行 事 名	開 催 年 月 日	主 催 団 体 等	場 所
WMOシンポジウム「成層圏成分の変化に関する地球物理量的状勢とその影響」	昭和53年9月26日～30日	WMO	トロント(ヨーク大学)
月例会「高層気象」	昭和53年9月28日	日本気象学会	気象庁
第15回自然災害科学総合シンポジウム	昭和53年10月20日～21日		九州大学記念講堂
気象衛星データの学術利用に関するシンポジウム	昭和53年11月3日～5日		気象庁 学士会館分館
昭和53年度日本気象学会秋季大会	昭和53年11月14日～16日	日本気象学会	宮城県民会館
第25回風に関するシンポジウム	昭和53年11月28日		東京大学宇宙航空研究所 本館講堂
第1回南極気水圏シンポジウム	昭和53年12月5日		国立極地研究所
構造物の耐風性に関する第5回シンポジウム	昭和53年12月5日～6日	日本気象学会	気象庁